

名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 特任助教または研究員の募集について

名古屋大学素粒子宇宙起源研究所では、下記の通り特任助教または研究員を募集します。

記

1. 職名: 特任助教または研究員

2. 募集人員: 若干名

3. 雇用期間: 2025年4月1日 - 2026年3月31日

ただし、更新基準に基づく評価のうえ、年度ごとに更新する可能性あり。
※予算の状況・従事している業務の必要性・勤務成績等により判断。
更新する場合でも最長2029年3月31日まで。
最終雇用年齢は65歳に達した年の3月31日までとする。

4. 勤務地: (雇入れ直後) 素粒子宇宙起源研究所
(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所)

5. 所属部門: 素粒子宇宙起源研究所

6. 研究内容: (雇入れ直後)
液体キセノンを用いた暗黒物質直接探索の将来実験(DARWIN・XLZD実験)の実現に向け、共同研究者らと協力して極低放射能技術開発を行うとともに、現在稼働中のXENONnT実験で得られた観測データの解析を行い、世界最高感度での暗黒物質探索を推進する。なお本研究は、学術変革領域研究(A)「超大型液体キセノン検出器で解明する宇宙暗黒物質の謎」及び、基盤研究(A)「XENONnT実験での暗黒物質探索と次世代大型液体キセノン実験への展開」のもと実施される。

(変更の範囲)
東海国立大学機構が指定する業務

7. 待遇: 東海国立大学機構（以下「機構」という）職員就業規則の定めによるほか、給与は機構において定める年俸制が適用される。

8. 応募資格: 博士の学位を有する者（採用日までに取得していれば可）

9. 選考方法: 書類選考のうえ、必要に応じて面接(オンライン)を実施し、採否を決定します。

10. 提出書類:

- 1) 履歴書 (様式任意)
- 2) これまでの研究概要 (A4版2枚程度)

- 3) 研究業績リスト及び主要論文別刷り各1部 (3編以内)
- 4) 今後の研究計画 (A4版2枚程度)
- 5) 着任可能時期
- 6) 本人について意見を述べられる方2人の氏名と連絡先
- 7) 類型該当性の自己申告書 (下記14の5)を参照ください)

11. 提出先: 上記提出書類を一つのPDFファイルにまとめ、電子メールに添付して提出すること

件名: 特任助教・研究員応募

アドレス: kazama[at]nagoya-u.jp ([at]を@に置換)

(2-3日以内に受領の返事がない場合は、必ず問い合わせを確認してください)

12. 応募期限: 2025年1月6日(月)必着。書類選考の上、必要に応じて面接(オンライン)を実施。

13. 問い合わせ先:

担当: 名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 風間慎吾

TEL: 052-789-4315

mail: kazama[at]nagoya-u.jp ([at]を@に置換)

14. その他

- 1) 応募書類は返却しませんので予めご了承ください。
- 2) 選考手続き・結果等の連絡は、履歴書に記載されたメールアドレスで行います。
- 3) 提出書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- 4) 名古屋大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。
名古屋大学の取り組みについては、以下の URL をご覧ください。
<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>
- 5) 2021 年11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、下記の「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。以下URLより様式1をダウンロードのうえ提出してください。

https://www.sci.nagoya-u.ac.jp/facilities_use/files/